

ほほえみ

第46号 2019年8月発行



独立行政法人 国立病院機構
七尾病院

〒926-8531 石川県七尾市松百町八部3番地の1
TEL (0767) 53-1890 (代)
FAX (0767) 53-5771
ホームページ <https://nanao.hosp.go.jp>



「新宮祭」橋本義則（七尾美術作家協会会員）

私達の信条

私達は、患者さんにいつも愛と思いやりの心で接します。
私達は、国の担うべき医療を提供し、地域に親しまれる病院を目指します。
私達は、質の高い医療を提供し続けていくために日々研鑽いたします。
私達は、医療の進歩に貢献するために臨床研究を推進します。
私達は、互いに協力し、働きがいのある明るい職場作りに努めます。

目次

七尾病院 新築記念祭イベント大成功!!	2・3
ふれあいイベント	4
第27回結核臨床研修会を開催して	5
第11回西湊地区健康教室を開催して	6
ようこそ輝関	7

七尾病院 新築記念祭イベント大成功!!

医療社会事業専門員 近藤 洋平

令和元年6月1日(土)当院の新築記念祭イベントが開催されました。

院内各所でイベントブースや飲食模擬店が行われ笑顔があふれる会となりました。当日はお天気も良く地域の方々には約400人ご参加いただき、おかげさまで大変楽しく活気あふれるイベントとなりました!

新しくきれいになった七尾病院、スタッフ一丸となって頑張っていきますのでどうぞこれからもよろしく願いいたします!!



駐車場スペースも広くなりました。



藤村院長より開会の挨拶です。



テープカットも行いました。



迫力ある太鼓の音が鳴り響きました!



見事なよさこい演舞でした!!



心地よいハーモニーが聞こえます♪



素敵なカルテット!!



エアートランポリン楽しそうです!



安井特命副院長も電動車いす体験!



子ども達に大人気! ちけんくん!



ハンドマッサージに癒されます★



各イベントブース大盛況でした!!



美術作品の展示もありました。



「ここで前に進むよ〜！」



「美味しいめった汁をどうぞ！」



バルーンアートも大人気！！



医師、看護師なりきりコーナー★



毎日の食生活へ栄養アドバイス！



手洗いも大事な予防の一つです★



屋外飲食ブースも大人気！！



おりひめ(福祉機器)可愛いですね！



肺年齢・血管年齢測定コーナー♪



骨密度測定、大行列ですね〜★



藤村院長とパシャリ！記念撮影！



ふれあいイベント

副看護師長 前田 麻利亜

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日の「看護の日」にちなみ、七尾病院看護部では毎年「ふれあいイベント」を開催しています。12回目となる今年は、5月15日に西湊地区のどんたくベイモール店前にて、血圧測定や体脂肪測定、血管年齢測定などの健康チェックや医師による健康相談、管理栄養士による栄養相談を行いました。

イベント当日は澄み渡る青空に恵まれ、ポスターを見てわざわざ足を運ばれた方や、買い物帰りの方などたくさんの地域の方に参加していただきました。参加者に話を伺うと、毎日自宅で血圧測定をしていたり、定期的に運動をしているなど、普段から健康に気を付けている方が多い印象を受けました。また、「日頃あまり健康を意識していない」と言っていた方も、自分の血糖値や血管年齢について熱心に看護師や医師に質問をする姿も見られました。参加者から、「毎年ふれあいイベントを楽しみにしている。」との声もあり、七尾病院の活動が地域に浸透していることを実感してうれしく思いました。何よりも、参加した方も私達スタッフもみんな「笑顔」でとても楽しい時間を過ごすことができました。

今回のようなイベントを通して、よりたくさんの人に七尾病院を知っていただくとともに、自身や大切な家族の健康に関心をもってもらえたらと願っています。これからも地域に根差した、患者・家族に優しく寄り添う病院を目指して活動していきたいと思えます。



第27回結核臨床研修会を開催して

医療社会事業専門員 坂本 千夏子

令和元年6月30日(日)、小松市民病院 南館4階研修室にて、結核医療にかかる地域の医療機関等相互の連携強化を図り、結核医療の向上に努めることを目的とする研修会が開催されました。当日は、石川県南加賀地区の保険医療機関の医師・看護師・薬剤師・検査技師等の医療従事者及び介護・障害福祉施設職員等を中心に参加して頂きました。

第1演題は、石川県南加賀保健所所長 沼田直子先生と佃早希子結核担当保健師による「管内の結核患者対応の最近のトピックスについて」です。結核罹患率の年次推移から管内の平成29年結核登録状況を見てみると、人口10万対の全結核罹患率は、石川県12.0<全国13.3<南加賀管内17.5となっています。発見方法別新登録結核患者は、職場の健康診断で15%、医療機関受診で85%を占めています。ここ3年間の新登録結核患者数の中でも外国人登録者が大幅に増加していることがわかりました。外国人技能実習生の保険は企業が医療保険に加入しており、職場検診や精密検査も受診しやすい状況であったこと、企業側に通訳の日本人がおり、医師や保健師からの説明に関して比較的話が円滑に行われたことは、治療開始時からDOTS(直接監視下短期化学療法)を継続していく上で一助となっていたとわかりました。事例を通じての今後の課題としては、接触者検診の対象者を拡大する際に企業内の理解を得ることが困難である場合の対策です。また、自営の外国人労働者は、医療用語や内服継続の必要性を説明しても言葉の壁や文化・習慣の違いから十分に伝わらない場合があり、退院後のDOTSについて、どのように実施していくか検討が必要という点で今後の課題が挙げられました。

第2演題は、当院の堂下隆内科医師による「結核診断のポイントについて」でした。

第3演題は、当院の土島秀次呼吸器科医長による「結核症例の実際～画像を中心に～」でした。

第4演題は、当院の安井正英特命副院長による「結核の喀痰および採血検査について」でした。

第5演題は、当院の藏田亜矢結核看護院内認定看護師による「結核発症時の施設内対応と当院における看護について」でした。

第6演題は、当院の中川かつ枝感染管理認定看護師による「施設内での結核患者発生時の接触者調査について」と「N95マスクフィット演習」を行いました。

結核菌は分裂速度が遅く、乾燥に強く、空気感染するので、感染様式は原則ヒト→ヒト感染です。一次結核は初感染に引き続いて発症、最低でも2～3ヵ月、通常は2～3年以内に発症します。二次結核は感染から発症までの期間が数年～数十年におよぶものです。「画像上に肺の異常陰影がある」、「人体のあらゆる部位で治療に抵抗を示す炎症所見がある」、「ステロイドや免疫抑制剤を処方する場合は近い将来に結核発症の可能性もあり」、「2週間以上続く咳は結核の可能性あり」、このような状態であれば結核も考慮して診断して頂きたいということ学びました。

雨の中、足を運び研修会に出席・受講された方々からは、日頃の診察・検査・治療環境において興味・関心があることが伝わってきました。

次回は、本年11月3日(日)、金沢医療センターにて第28回結核臨床研修会を開催予定です。金沢市地区の皆様を中心に是非ご参加ください。



第11回西湊地区健康教室を開催して

医療社会事業専門員 上田 竜也

7月27日(土)、令和初めての西湊地区健康教室を開催しました、当日は快晴で大変暑い日となりましたが多くの地域住民の方にご参加いただきました。

毎年好評の健康チェックでは酸素飽和度、血圧、血糖値、体重、BMI、血管年齢、転倒注意度を測定し、最後に医師からのコメントと健康相談を行いました。昨年の結果と比較している方、友人同士で結果を見せ合っている方、結果を見て喜んでいるまたは残念そうにしている方もいました。

まずは「いろいろな肺炎～バイキンだけじゃありません～」というタイトルで安井特命副院長より講演がありました。肺炎とは細菌やウイルスなどの病原体が鼻や口から入り込み肺の中で増殖して炎症が起こった状態であると説明がありました。肺炎の原因菌のうち肺炎球菌は約4人に1人だけであり、その他にはインフルエンザ桿菌やマイコプラズマ、消化器や神経症状を起こす可能性が高いレジオネラ菌などが原因となる肺炎があること、また一般的な薬剤や漢方、自宅内などのカビが原因となるアレルギー性肺炎があることも説明がありました。一言に肺炎と言っても細菌やウイルス以外にも様々な原因や病気があるため、咳、痰、息切れが続くようなら早めの受診をした方がいいとお勧めがありました。

次に「腰痛も転倒も防いで健やかに」というタイトルで楠川副理学療法士長より講演がありました。転倒の原因は老化による運動機能の低下、関節疾患や内科疾患等の病気、認知症、環境の未整備などが挙げられること、骨粗しょう症であることや転倒や骨折をしたことがある方は転倒の危険が高いと言われてしていると説明がありました。また腰痛ではぎっくり腰や腰椎捻挫などの特異的腰痛、原因のわからない非特異的腰痛の2種類があり、非特異的腰痛では運動をして治すことが主流になっていることも説明がありました。転倒予防に向けた運動、腰痛の改善に向けた体操の紹介もありました。

講演の後には参加者のみなさまから多くの質問があり、健康意識の高さに感銘を受けました。七尾病院では地域住民の方の健康増進や啓発のため、健康教室に限らず出前講座も行っております、ご希望の方は病院までお問い合わせください。



楠川副理学療法士長



安井特命副院長



健康チェック

ようこそ 輝関

主任児童指導員 山口 早紀

七尾市出身の大相撲力士 輝関が七尾病院を訪問してくださいました。



輝関と
トントン相撲対決

質問コーナー
患者さんや職員からの質問に
やさしく答えてくれました。



短い時間ではありましたが、
輝関と楽しい時間を過ごすこと
ができました。
ありがとうございました。

職員募集!

**児童指導員(パート)・保育士(パート)
作業療法士・言語聴覚士**

を募集しています

問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構七尾病院
(0767) 53-1890 (内線1104)

ご希望の方は、お気軽にご連絡ください。

外来診療担当医表

外来受付時間 8:30~16:00

診療時間 8:30~17:00

区分・時間	月	火	水	木	金	
呼吸器内科	午前		藤村 (初診のみ) 安井	藤村 (初診のみ) 安井	藤村 安井 土島	藤村 (初診のみ) 安井
	午後	藤村	藤村			
脳神経内科 *オンコール	午前	横地	横地	横地	森永	森永
内科	午前	横地	橋井	陳	森永	堂下
消化器内科	午前	陳 (初診のみ)		陳		陳 (初診のみ)
小児科	午前	泉	泉	泉*1	泉*1 押切	押切
	午後	押切	押切	泉*1	泉*1 押切	
内科 (皮膚)	10:00 11:30	山口	藤村 ^啓 10:30~15:00	藤村 ^啓	渡部	平川
ペインクリニック内科	午前	高澤	高澤	松島	高澤	高澤
	午後			松島(第2) 高澤		松島 (第4)
循環器内科	午前					佐伯

泉*1: 小児神経・発達障害

- ※ 初めて外来診察を希望される方は、お手数でも事前に当院外来受付まで連絡願います。TEL 0767-53-1890(代表)
- ※ 小児期の予防接種はじめ各種予防接種を行っております。
- ※ 呼吸器科は予約診療のみとなっています。診察ご希望の方は事前にお問い合わせ下さい。
- ※ 小児科の小児神経外来をご希望の方は事前のお問い合わせをお願いします。

病院概要

■医療法病床 239床

■標榜診療科

内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、小児科、ペインクリニック内科、リハビリテーション科



案内図



JR七尾線「七尾駅」下車
→北鉄バス【和倉温泉行】にて
(3.7km./約15分)七尾病院前下車
→徒歩5分(500m.)

※平日の午前中は坂下まで
病院バスの送迎あり



編集後記

最近は無シムシした暑い日が続いています。こんな時はこまめな水分補給や適度な冷房の使用など熱中症対策が重要と思われます。話題は変わりますが、当院のホームページがリニューアルしました! 以前よりも見やすいものと評判です。ぜひ一度アクセスください!!

医療社会事業専門員 近藤 洋平